

AI 技術の研究開発と社会実装の動向

～NICT の安全な AI 技術開発と三菱電機の Neuro-Physical AI 開発～

講
師

国立研究開発法人情報通信研究機構 執行役 木俵 豊 氏
三菱電機株式会社 AX イノベーションセンター
研究開発部 部長 毬山 利貞 氏

日 時 2026 年 3 月 1 日 (水) 午後 2 時～4 時 30 分
受講方法 会場受講／ライブ配信／アーカイブ配信(2 週間、何度でもご視聴可)
会 場 紀尾井フォーラム 東京都千代田区紀尾井町4-1 ニューオータニガーデンコート1F

I. NICT における AI 技術の研究開発

—AI コミュニケーション技術と安心・安全な生成 AI 技術の実現—

木俵 豊 氏 【14:00～15:10】

ディープラーニング技術によって多言語音声翻訳技術や自然言語処理技術は実用レベルとなり、様々な商用システムに活用されている。さらに生成 AI 技術の登場によって SF の世界で語られていた人工知能技術も夢物語ではなくなりつつある。その一方で、生成 AI の利活用についてはハルシネーションを始めとする様々な問題を抱えており、安心・安全な AI 技術の活用に向けた評価技術等が求められている。

本講演では、多言語音声翻訳技術や自然言語処理技術の社会実装を目標として取り組んだ NICT の第 5 期中長期計画(2021 年度-2025 年度)における研究開発と次年度から始まる第 6 期中長期計画(2026 年度-2030 年度)において取り組む生成 AI の安全性の検証を目的とした研究計画などについて紹介する。

1. 多言語音声翻訳技術
2. 社会知解析技術
3. 大規模データ基盤
4. NICT-LLM
5. 能動的評価基盤
6. 質疑応答／名刺交換

II. Physical AI 時代の社会実装と研究開発の勘所

—PoC を超えて社会実装に至る AI 設計と意思決定—

毬山 利貞 氏 【15:20～16:30】

近年、ロボットや機器が AI によって動作する Physical AI が注目を集めている。一方で、AI 技術は研究開発では成果が出て、社会実装・事業化の段階で壁に直面するケースが多い。

本講演では、Physical AI の動向を概観したうえで、AI に物理的知見を融合した Neuro-Physical AI の考え方を紹介し、社会実装において見落とされがちな設計上の注意点や判断軸を整理する。あわせて、研究開発の実例を通じ、R&D と現場・事業をつなぐための実践につながる考え方を解説する。

1. なぜ AI は PoC で止まるのか —社会実装に共通する構造的課題
2. Physical AI から Neuro-Physical AI へ
3. 社会実装で必ず直面する落とし穴
4. 三菱電機における、Neuro-Physical AI 研究開発の取り組みと学び
5. R&D を現場につなぐために必要な設計思想と意思決定の視点
6. 質疑応答／名刺交換

PROFILE 木俵 豊(きだわら ゆたか)氏

2001 年 通信総合研究所 入所【現:国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)】。2011 年 国立研究開発法人情報通信研究機構 ユニバーサルコミュニケーション研究所 研究所長。2016 年 先進的音声翻訳研究開発推進センター 研究開発推進センター長(兼務)。2018 年 知能科学融合研究開発推進センター 研究開発推進センター長(兼務)。2020 年 ソーシャルイノベーションユニット ユニット長。2021 年 経営企画部 部長。2024 年 執行役。

PROFILE 毬山 利貞(まりやま としただ)氏

三菱電機にて AI およびデータサイエンス分野の研究開発に長年従事。情報技術総合研究所 AI 研究開発センター長として、AI と物理モデルを融合した Neuro-Physical AI の研究開発を主導し、社会実装を推進。2026 年より AX イノベーションセンター研究開発部長として、研究成果の社会実装や事業・現場と接続する研究開発マネジメントを担う。研究と実装の両面を踏まえた技術戦略に強みをもつ。

| | |
|--------|---|
| ●受講料 | 各受講方法 1名につき 27,500円(税込) ※会場又はライブ配信受講者様で、アーカイブ配信もご希望の場合は追加料金11,000円(税込)で承ります。 |
| ●お申込方法 | 二次元バーコード、又は FAX にてお申し込み下さい。 折り返し受講証、請求書、会場地図(会場受講のみ)をメール(PDF)にてお送りいたします。 お申込み後、3営業日以内にお手元に届かない場合は必ずご一報下さい。 (セミナー会場にて受講される方は受講証画面を提示、もしくはプリントアウトしてご持参ください) ※お客様の都合でキャンセルされる場合は、「開催1週間前まで」にお申し出下さい。 その後のキャンセルは、お申し受けできませんのでご了承下さい。 |
| ●お支払方法 | 請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いします。(遅れる場合はご相談下さい) |

事前に、セミナー講師へのご期待、ご要望、ご質問をお受けしております。
可能な限り講義に盛り込んでいただきますので、お申し込み後、弊社からご連絡するメールにご返信ください。

■ライブ配信について
<1>Zoom にてライブ配信致します。
<2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ視聴用 URL と ID・PASS を開催前日までにお送り致しますので、開催日時に Zoom へご参加ください。


■アーカイブ配信について
<1>開催日より3～5営業日後を目安に Vimeo にて配信致します。
<2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ収録動画配信のご用意ができ次第、視聴用 URL をお送り致します。
<3>動画は公開日より2週間、何度でもご都合の良い時間にご視聴頂けます。

| | | | | | |
|--|-------------------------|----------------------|-------|-----------|--|
| 3月11日(水) | | 「AI 技術の研究開発と社会実装の動向」 | | 申込日 月 日 | |
| 貴社名 | | | | | |
| 所在地 | 〒 ○印をお付けください (ご自宅・お勤め先) | | | | |
| いずれかの□に必ず✓をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ☑をお入れ下さい。) | | | | | |
| □ 会場受講 | | □ ライブ配信 | | □ アーカイブ配信 | |
| フリガナ氏名 | 所属部署・役職 | | | | |
| TEL | () — | FAX | () — | | |
| E-mail | ブロック体でのご記入をお願いいたします。 | | | | |
| いずれかの□に必ず✓をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ☑をお入れ下さい。) | | | | | |
| □ 会場受講 | | □ ライブ配信 | | □ アーカイブ配信 | |
| フリガナ氏名 | 所属部署・役職 | | | | |
| TEL | () — | FAX | () — | | |
| E-mail | ブロック体でのご記入をお願いいたします。 | | | | |

※「受講証」等の送付先が上記と異なる場合は下記にご記入下さい。

| | |
|-----|--|
| 通信欄 | |
|-----|--|

| | |
|---|--|
| ●E-mail アドレス登録受付&ご紹介キャンペーン実施中[Amazon ギフト券(500円)を進呈いたします] | |
| □セミナーへのお申込みではなく、メール配信登録のみの方は左記へ✓を入れて下さい。 ※携帯アドレス、フリーメールアドレスは登録対象外となっております。 ※メール配信登録をご希望の方をご紹介下さい！ご紹介いただいた方には Amazon ギフト券(500円)を進呈させていただきます。 ※上記お申込フォームに、ご郵送先(貴社名・所在地・氏名・所属部署・役職)をご記入下さい。 | |

詳細・お申込はこちら↓


■主催 公益財団法人 原総合知的通信システム基金
■事務局(お申込み・お問い合わせ先) 株式会社 新社会システム総合研究所
お申込み受付 FAX 03-5532-8851
〒105-0003 東京都港区西新橋2-6-2 ザイマックス西新橋ビル4階
Tel:03-5532-8850/E-mail:info@ssk21.co.jp/URL:https://www.ssk21.co.jp
※配信停止、宛先変更、個人情報の苦情及び相談・開示は上記までご連絡下さい。
26106-I